

産業界の物流を支え・観光振興に寄与する 道路整備や防災対策の強化



北海道 空知総合振興局
副局長(建設管理部担当)
兼 石狩振興局 副局長

南里 智之

南里 智之 なんり・ともゆき
長崎県出身、北海道大学大学院修了
平成3年4月 北海道庁入庁(旭川土木現業所)
平成29年4月 札幌建設管理部地域調整課長
平成30年4月 函館建設管理部事業室長
令和2年4月 建設部建設政策局建設政策課長
令和3年4月 東京事務所副所長
令和5年6月 現職

—— 本年度の事業推進にあたり抱負 をお聞かせください。

南里 札幌建設管理部が所管する石狩・空知地域は、政令市である札幌市を含む32市町村が所在し、道民の半分に当たる268万人が暮らしている上、北海道の空の玄関口である新千歳空港や物流拠点である石狩湾新港を擁する北海道経済の中核をなす地域です。

このため、交通ネットワークの整備にあたっては、地域の皆様の快適な利用環境確保に努めることはもとより、北海道の主要産業である農業をはじめとした各産業界の物流を支えるほか、炭鉱遺産やワイナリーなど多彩な地域資源を活かした観光振興に寄与するための道路網の整備を鋭意進めてまいります。

また、近年激甚化、頻発化する大規模自然災害に対する防災・減災対策や公共土木施設の長寿命化計画に基づく老朽化対策の取組は大変重要かつ喫緊な課題であることから、ハード・ソフト一体となった対策により、地域の皆様の安全・安心な暮らしを確保し、

持続可能な地域づくりのための社会資本整備を実施してまいります。

—— 本年度の予算執行にあたり北海道の基幹産業、農業・水産業の向上や観光振興・環境整備事業や防災対策などの取組をお伺いします。

南里 石狩・空知地域は、地理的に北海道の中心にあり、道内観光や物流のハブ的な役割を果たしているため、予算の執行にあたっては人々の往来や物流の機能向上が図られるよう事業を進めてまいります。

まず、南空知地域と上川南部地域の短絡ルートを形成する美唄富良野線では、農産物流の効率化支援や観光アクセス向上を目的に、早期完成に向け事業を進めています。

「そらちワイン街道ワイナリーロード」を形成する恵庭栗山線は、国道337号と連携し札幌圏へアクセスする物流・生活基盤等を支える重要な路線ですが、夕張川を横過する馬追橋が、供用開始から60年以上経過し、老朽化しており、安全な通行を確保するため、架替工事を進めています。

妹背牛市街地と深川市音江町を結ぶ増毛稲田線では、石狩川を横過する橋長580mの妹背牛橋において、交通量の増加や車両の大型化などの課題を解消し、安全・安心な通行を確保するため、架替工事を進めており、今年度の供用開始を予定しています。

次に主な防災対策ですが、市街地の浸水被害を防止するため、札幌市を流れる月寒川や岩見沢市を流れる利根別川水系において、河道の拡幅や遊水地などを整備するほか、土砂災害を防止するため深川市のオキリカップ支流川において砂防施設の整備を進めています。

また、管内における流域の取組として、石狩川下流、新川、望来川及び厚田川の4水系の「流域治水プロジェクト」を国や市町村などの関係機関と連携して進めてまいります。



利根別川 広域河川改修工事(利根別川地区)



恵庭栗山線 馬追橋(下部工)